議事録

第２回　住吉小学校運営協議会（要点記録）
日時：令和５年６月８日（木）１５時１５分～１６時００分 場所：住吉小学校ランチルーム 出席：高柳 徹委員、真鍋 五十鈴委員、保谷 征男委員、新野 紀子委員、新堀 彰子委員、永山 涼子委員、菊池 美香委員、小林 宏委員、花坂 未来委員（事務局…副校長） 欠席：宮崎　洋子委員 ・委員１０名中９名の出席により本会議は成立
・配布資料の確認 〇令和５年度　西東京市立住吉小学校　学校評価アンケートの項目及び指標 〇熱中症事故等の防止 （他：学校ホームページの紹介、令和５年度子ども・地域応援企画提案事業、受領確認書）
次第１　校長挨拶 先日、地域の方々と５，６年生の環境委員会で、敷地内花壇への花植え作業を実施した。ホームページもぜひご覧いただきたい。熱中症防止に向けて、普段の教育活動においては、紙面に記載の対応を実施していく。本日は、学校評価アンケートの項目や指標についての審議をお願いします。
次第２　会長挨拶 関東地方も梅雨に入り、これから蒸し暑い雨の日が続くと思うので、皆様も体調にご留意の上、過ごしてほしい。
次第３　学校予算と学校施設について 副校長：令和５年度の学校予算について、支出が多い順では、教具や備品等の教育振興費、文房具や清掃用品等の運営管理費、給食用の消耗品購入費、保健室の医薬品・消耗品費、行事費となっている。西東京市の小学校の予算は、在籍している児童数等、学校規模によって部門の配当額が決められている。今年度よりコロナ対応の予算は無くなったが、限られた予算を有効に使用していく。施設では、特に校庭の状況についてご報告する。経年で土が減り、トラックのロープが浮いて、表面の凹凸が顕著になっている。９月に遊具の土台撤去と、ロープの張替え工事を行う予定である。
・審議事項　学校評価アンケートの項目及び指標について 花坂経営主任：今年度も引き続き、タブレットを使用した教育活動を継続していく。情報モラルについては、SNS による社会問題とも関連するため、徹底して指導をしていく。コミュニティ・スクールとなり、多様な人との関わりを大切にした教育については、総合的な学習の時間を中心に行っ

ていく。コロナ禍で運動する機会が減り、児童の体力の低下が気がかりである。健康への意識を向上させ、体を動かすことを引き続き指導していく。教職員の働き方改革については、時間を有効活用できる取組を目指していく。
意見 保谷委員：タブレット、スマートフォン等の正しい使い方を身に付けてほしい。家庭、保護者にも使い方の啓発が必要だと感じる。 永山委員：セーフティ教室は、保護者向けのものも開催してはどうか。
回答 校長：ツールを使い始める前が肝心であり、最初に情報モラル教育をしっかり行っていくことは必要であると考えている。繰り返し指導し、伝えていくことが大切である。 花坂：高学年では、SNS によるトラブルが起こることもある。家庭でのルールづくりや、スマホの使い方について、しっかり話ができる親子関係も大切である。
意見 保谷委員：異学年交流はとても良いと思う。コロナ禍の後、人との繋がりが希薄になっていると感じる。 真鍋委員：運動習慣の取組はぜひ継続してほしい。ルピナス会館で宿題をやっている子どもたちも、学習の後、よく鬼ごっこをして遊んでいる。体育に限らず、体を動かす機会をどんどんつくってほしい。消費者センター分館には卓球台もあるので、活用してほしい。
回答 校長：異学年交流のあいさつ運動は、１－６年、２－４年、３－５年で行っている。住吉小ではペア学年で、教え合ったり、遊んだりする活動を取り入れている。 花坂：学期に１回ずつ運動週間を実施し、子どもたちが体を動かす楽しさを実感できる取組を行っている。中休みの外遊びも推奨している。
次第４　事務連絡 新堀委員：９月に４年生でまちなか先生による出張授業を実施する。レスキューバードの方々が来て、避難所に関する内容を行うので、ぜひご参加いただきたい。 真鍋委員：子ども食堂は、今までお弁当だったが、これから食堂形式に戻り、お話をしながら食べることができるようになった。これからも子どもたちを見守っていきたい。 副校長：次回の学校運営協議会は、９月 27 日（水）の開催である。
以上で、第２回学校運営協議会を終了する。